

製品名: MMP8 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86661**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:53 kDa; Observed MW:70 kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP8
別名	HNC; CLG1; MMP-8; PMNL-CL
遺伝子ID	4317
SwissProt ID	P22894
免疫原	ヒトMMP8の合成ペプチド

背景

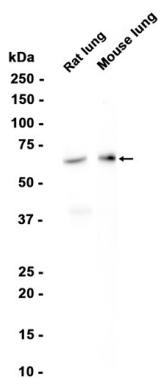
この遺伝子は、マトリックスメタロプロテアーゼ（MMP）ファミリータンパク質のメンバーをコードしています。これらのタンパク

質は、胚発生、生殖、組織リモデリングにおける細胞外マトリックスの分解、ならびに関節炎や転移などの疾患プロセスに関与しています。このタンパク質の異なる部位でのタンパク質分解により、異なる N 末端を持つ複数の活性型酵素が生成されます。このタンパク質は、I 型、II 型、III 型コラーゲンの分解に作用します。この遺伝子は、染色体 11q22.3 に局在する MMP 遺伝子クラスターの一部です。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



MMP8 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ラットの肺、マウスの肺組織からの抽出物のウエスタンブロット分析。